

編集後記

朝日新聞の神奈川版に、昨秋から四部にわたって「がんと向き合つて——記者の体験から——」という記事が連載されました。先日、この連載が終わつたのを機に読者との交流会が開かれ、その様子が二回にわたつて朝刊に載っていました。

この記者が、「一人称で書く」ことになつたきっかけは、入院中の一読者としての体験だそうです。新聞を読んで一番胸に響いたのが読者の投稿欄で、社会面の記事を読んでも「本当に難問にぶち当たつて苦労している人の肉声が伝わってこなくて感情移入でき」ず、記事を書いてきたものとして衝撃を受けたそうです。

そして「新聞には情報を提供するだけでなく、読者と双方向のやりとりをしながら共感したり考えたりする役割があるのではないか。そのため素材として自分の体験を一人称で書く意味があるだろう」と思うようになり、連載を決めたそうです。

その過程では、「文字で人に伝える」ということは、自分の中で体験をなぞり、整理する過程が必要」だったり、「体験していない人にどう伝えるか、悩み続け」たり、と葛藤があつたようです。

それでも、「この連載に励まされた」という多くの反響があり、その言葉にこの記者は励まされました。さらに、読者との交流会がもたれたことから、読者と双方向のやりとりが、すでに始まっていることがわかります。

(A)

幼児の教育

第一〇一卷 第二号

(二〇〇二年二月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十四年二月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8600 東京都文京区大塚二二一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五二二一

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一一四一九

〒〇三三三九五―六六一三(営業)

〒〇三三三九五―六六〇四(編集)

振替 〇〇一九〇―二一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレーベル館にお願いします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。